

JForest 遠野地方森林組合

しんりんだより

遠野地方森林組合 発行

遠野市青笹町中沢 8-1-8

電話 0198 (62) 4054・4095

FAX 0198 (62) 8424

遠野木材流通センター

遠野市青笹町中沢 5-9-4

電話・FAX 0198 (62) 9787



ドローンで
撮影しまし
た。

遠野木材流通センター

しんりんだより
第48号

◎ 2020年度 第38回通常総代会	2 P
◎ 2019年度 決算報告 2020年度事業計画	3 P
◎ 2020年度 森林整備・木材流通について	4 - 5 P
◎ 2020年度 役員改選・職員業務配置について	6 P
◎ お知らせ・各種届出について	7 P
◎ ドローン導入・新型コロナウイルスの影響について	8 P

第38回通常総代会

令和2年2月25日(火)、遠野市青笹町の森林総合センター・多目的ホールにおいて第38回通常総代会が開催されました。

総代会は多田 誠一 理事の先導により、森林組合綱領(私たち森林組合の目指すもの)を全員で唱和。濱田 平八郎 代表理事組合長の挨拶後、ご来賓として公務ご多忙の中、遠野市副市長 飛内 雅之様、県南広域振興局農政部遠野農林振興センター所長 村田 忠之様、遠野市議会副議長 佐々木 大三郎様他、多くのご列席を賜りお祝辞を頂きました。



遠野市副市長
飛内 雅之様

遠野市市議会副議長
佐々木 大三郎様



議長
佐々木 幸悦 総代

事務局から総代会成立報告(総代者数200名、本人出席133名、書面議決出席21名、合計出席154名)後、議長に宮守町の佐々木幸悦総代が選出され議事に入り、議案第1号から議案第10号まで
原案のとおり可決、第11号議案についても
全員投票の結果可決承認され、総代会を終了しました。



写真は開票の様子

提出議案事項

- 議案第1号 2019年度事業成績及び剰余金処分案の承認について
- 議案第2号 遠野地方森林組合定款(付属書)役員選任規程の一部変更について
- 議案第3号 遠野地方森林組合定款(付属書)総代選任規程の一部変更について(被選挙権者)
- 議案第4号 遠野地方森林組合定款(付属書)総代選任規程の一部変更について(選挙管理者等)
- 議案第5号 2020年度事業計画設定について
- 議案第6号 2020年度内における借入金の最高限度額決定について
- 議案第7号 2020年度内における貸付金の最高限度額決定について
- 議案第8号 2020年度余裕金預け入れ先決定について
- 議案第9号 森林整備補助金取扱手数料の料率決定について
- 議案第10号 役員報酬の年額決定について
- 議案第11号 役員選任について

表彰者

実績者表彰

林産販売事業

高砂子 收一様
(土淵町)

森林整備事業

× 田 進様
(遠野町)

乾椎茸生産販売事業

菊池 秀明様
(宮守町)

以上3名の方々が受賞しております。

当組合の発展と林業振興に貢献のあった3名に対し実績者表彰をいたしました。

おめでとうございます。

ございます。

I 貸借対照表

(2019年12月31日現在)

Table with 4 columns: 資産の部, 金額, 負債・純資産の部, 金額. Rows include 流動資産, 固定資産, 流動負債, 固定負債, 組合員資本, 純資産合計.

(単位: 円)

III 損益計算書

(2019年1月1日～2019年12月31日)

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 事業総損益, 事業総利益, 事業管理費計, 事業利益, 経常損益, 特別損益, 当期剰余金, 前期繰越剰余金, 当期未処分剰余金.

(単位: 円)

II 2019年度 剰余金処分表

Table with 4 columns: 科目, 積算内訳書, 小計, 合計. Rows include 当期未処分剰余金, 剰余金処分額 (法定準備金), 次期繰越剰余金.

脚注 1 次期繰越剰余金中、教育情報資金は700,000円である。

(単位: 円)

IV 2020年度損益計画

(2020年1月1日～2020年12月31日)

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 事業総利益, 事業管理費計, 事業利益, 事業外損益, 経常利益, 特別損益, 税引前当期利益, 法人税・住民税及び事業税, 当期剰余金, 前期繰越剰余金, 当期未処分剰余金.

(単位: 千円)

遠野地方森林組合 運営の基本方針(総括抜粋)
1 本年度計画の重点事項としては、計画の更なる集約化・合意形成を進め、集約化による路網開設と高性能林業機械を組み合わせ、効率的な利用によって低コストによる間伐・皆伐の経費節減に努め、林業経営の安定化を目指す。
2 皆伐後は、国・県・市からの助成金に加え、林業・木材産業団体で設立した「岩手県森林再生機構」の助成金を活用し、再造林を促進していく。又、森林の持つ公益的機能の維持と将来にわたって木材の安定供給を目指し、循環型の森林経営を構築する。
3 木材センターでの販売事業の強化、北上プライウッドへの合板材の供給、遠野・花巻・釜石地区へのパイオマス材の供給による森林所有者への経済的還元を図る。
4 林業労働力の強化を図るため、高性能林業機械の活用と作業班の育成及び林業事業者との連携を図る。
5 本年度の公的機関の利用については、①国有林、岩手県、遠野市から発注される森林整備事業の入札に参加する予定。②国立研究開発法人森林研究・整備機構からの委託事業を実施する予定。
6 以上6項目について、法令を遵守し、組合員をはじめ、関係団体を巻き込み、連携を図り、本年度的計画達成に努め、役員一丸となつて各種事業に取り組んでいきます。

令和2年度 遠野地方森林組合 森林整備事業と木材流通について

補助対象森林整備

◎森林年数 1年
造林 (ぞうりん)

内容：伐跡地の整備と植栽をします。
時期：3月下旬～6月中旬

◎森林年数 1～5年生
下刈 (したがり)

内容：植栽地の全面の草刈り。
時期：6月中旬～8月中旬

◎森林年数 1年生～
獣害防除 (じゅうがいぼうじょ)

内容：薬剤の散布やガードを設置し、苗木を獣害から防除します
時期：9月中旬～11月下旬

◎森林年数 11～25年生
除伐 (じょばつ)

内容：植栽木の成長を阻害する灌木(雑木)等を除去します。
時期：1年を通して作業

◎森林年数 11～30年生
枝打ち (えだうち)

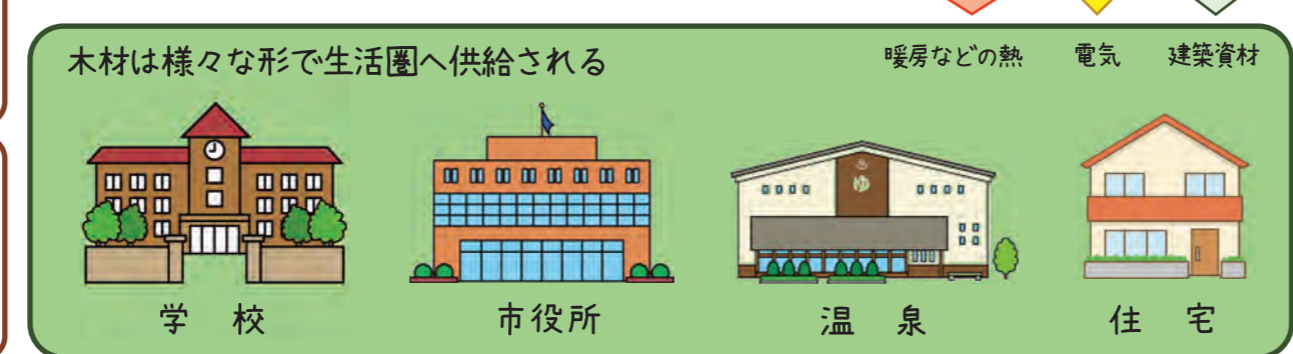
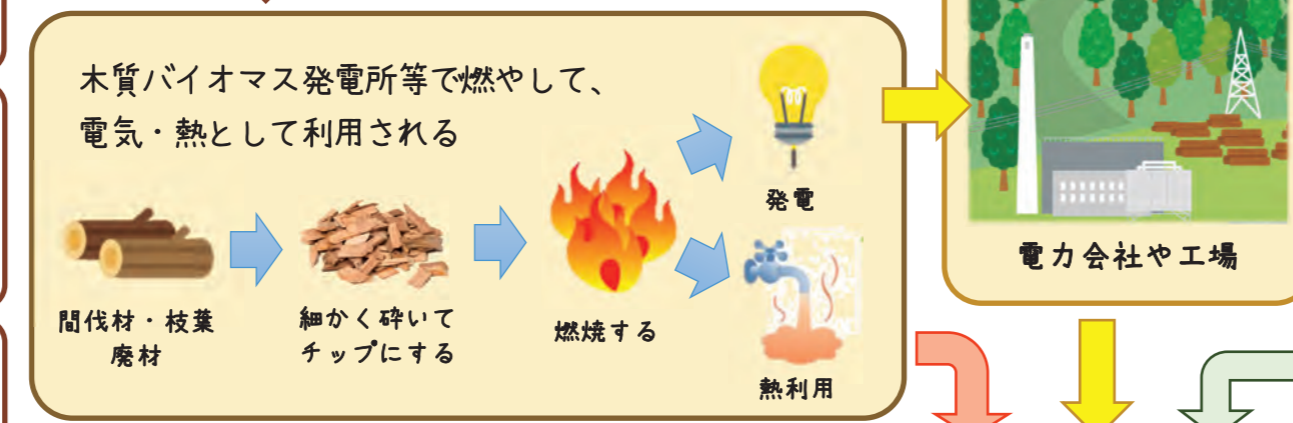
内容：不要な枝葉を除去。除伐・間伐と一体的に行うことが条件。
時期：1年を通して作業

◎森林年数 16～35年生
保育間伐 (ほいくかんぱつ)

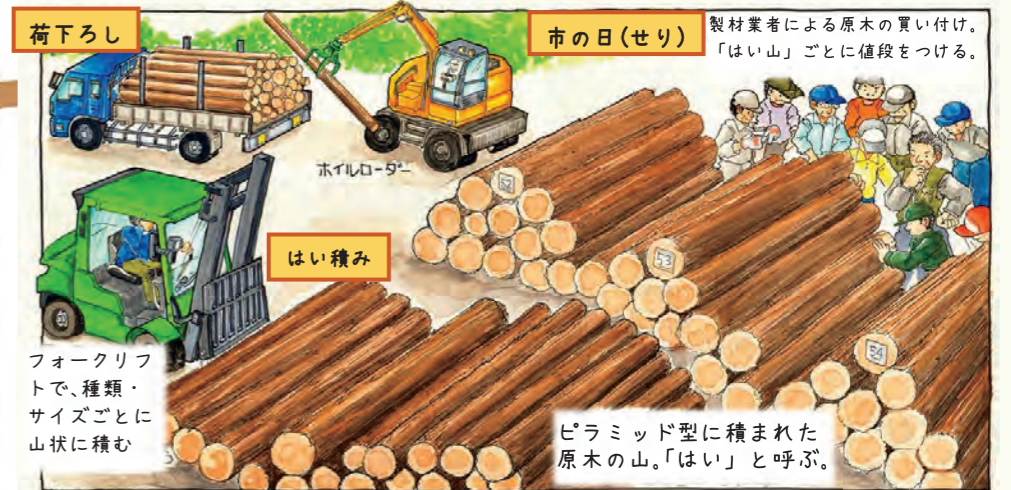
内容：不良な植栽木を除去します。切捨間伐ともいわれています。
時期：1年を通して作業

◎森林年数 46～60年生
搬出間伐 (はんしゅつかんぱつ)

内容：間伐した木材を林内から搬出し様々な用途に利用します。
時期：1年を通して作業

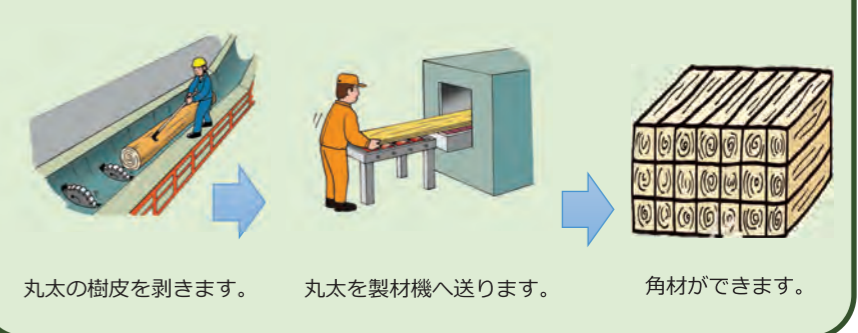


木材センターで仕分けして、入札により販売



製材所にはスギ・カラマツ・アカマツなどが流通します。主に柱や床といった建築用資材として加工されます。

製材所で製材し、住宅メーカーへ販売される



合板工場にはカラマツ・スギ・アカマツが流通します。建築用合板では壁下地・床下地・屋根下地などに使用されます。

合板工場で製作し、住宅メーカー等へ販売される



上記全ての事業に国・県の補助 + 遠野市の嵩上げ補助

※このページで使用したイラストは、農林水産省 HP の「健康な森のサイクル」を加工し使用しております。

遠野地方森林組合 役員(理事・監事)が選任されました

(2020年7月1日現在)

2020年2月25日に開催された第38回通常総代会において新任3名を含む新役員が選任されました。総代会終了後の役員会において、代表理事組合長ほか理事役職、代表監事が次のとおり選任されましたのでご紹介いたします。任期は2023年の総代会終了時までです。よろしくお願いいたします。



代表理事組合長
はまだ へいはちろう
濱田 平八郎 再任 (73歳) 松崎地区

副組合長
ただ つとむ
多田 勉 再任 (66歳) 鱒沢地区

理事 (順位 2位)
こみずない しゅういち
小水内 秀一 再任 (64歳) 青笹地区

理事 (順位 4位)
まつだ ひこじ
松田 彦治 再任 (72歳) 綾織地区

理事 (順位 6位)
おがさわら しんいち
小笠原 信一 新任 (67歳) 土淵地区

代表監事
ひらやま ようへい
平山 洋平 再任 (77歳) 上郷地区

理事 (順位 1位)
ただ せいいち
多田 誠一 再任 (75歳) 宮守地区

理事 (順位 3位)
まつだ よしてる
松田 吉輝 再任 (80歳) 遠野地区

理事 (順位 5位)
きくち きよはる
菊池 清治 新任 (68歳) 小友地区

理事 (順位 7位) 参事兼務
きくち しゅういち
菊池 修市 再任 (62歳) 組合長推薦

監事
きくち いさお
菊池 功 新任 (73歳) 附馬牛地区

2020年度 遠野地方森林組合 職員業務配置 (職員20名)

参事
菊池 修市 (組合業務統括)

総務課

総務課長 京谷 朱美 (総務全般)
主事 石島 望 (総務・購買)
主事補 安部 久美子 (総務補助)

業務課

業務課長 福地 幸博 (業務全般)
森林保全係長 堀切 政志 (森林保全)
販売係長 佐々木 剛 (木材販売)
森林整備係長 菊池 繁輝 (森林整備)
林産係長 石橋 史朗 (林産)
技師 奥友 悠 (森林整備)
技師 菅野 富 (林産)
技師 岡田 友 (木材運搬)
技師補 佐々木 雅頌 (業務補助)
臨時職員 佐野 秀美 (販売補助)

直営作業班

班長 菊池 裕
副班長 口石 大介
技能職員 川崎 浩祐
技能職員 池田 朋広
技能職員 菊池 啓太
技能職員 中浜 友規

★コンプライアンスの遵守について

遠野地方森林組合では組合長を委員長としたコンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンスマニュアル「遠野地方森林組合倫理規範」に基づいて、法令の遵守・社会的規範の徹底に努めています。全役職員は、職位あるいは職務内容にかかわらず、全役職員が等しく誠心誠意、コンプライアンスマニュアル及び業務に関する法令・規定ルールを主体的に遵守し、より一層倫理的な組織活動を行うために、組合行動規範の実践に努めます。

新職員

＼ よっ! ニューフェイス /

4月から新たに3名の職員が増えました!

総務課
あんべ くみこ
安部 久美子 さん

業務課
かんの ゆたか
菅野 富 さん
ささき まさのぶ
佐々木 雅頌 さん



よろしくお願いいたします!

森林組合からのお知らせ

組合員が亡くなった場合などは、名義変更の手続きをする必要があります。必要書類を準備の上、届出(郵送可)をお願いします。詳しくは遠野地方森林組合までお問い合わせください。

必要書類

- 組合員資格相続加入申込書・変更届(組合備付)
- 印鑑(認印可)
- 森林所有者が確認できる書類の写し
- ◎ 固定資産課税明細書又は固定資産証明書
- △ 相続登記関係書類(相続関係が示されている書類)
- △ 死亡された方の戸籍謄本(コピー可)

立木伐採届について

森林所有者、伐採作業者は木を伐る前に届け出が必要で、

◎保安林以外の伐採

間伐・全伐を開始する30日前までに伐採届を遠野市に提出します。

◎保安林の伐採

間伐の場合は、間伐開始の20日前までに届出を提出します。全伐の場合は申請月が2月・6月・9月・12月と決まっていますので、日程に余裕を持って申請書を岩手県に提出してください。無届伐採をした場合には、法律により罰せられます。

- 遠野農林振興センター林務課
- 遠野市農林課
- 遠野地方森林組合

までお問い合わせください。

遠野木材流通センター市況情報

(2020年6月現在)

唐松				杉			
長さ(m)	太さ(cm)	木材単価(円)		長さ(m)	太さ(cm)	木材単価(円)	
		立方単価	石単価			立方単価	石単価
2.00	18以上	12,500	3,470	2.00	18以上	6,000	1,660
4.00	7~12	11,800	3,270	3.00	16~24	9,100	2,520
4.00	16	12,000	3,330	3.65	26~30	9,500	2,630
4.00	18~28	14,600	4,050	4.00	20~28	9,000	2,500
4.00	30以上	15,000	4,160	4.00	30以上	9,500	2,630

◎木材市況について

新型コロナウイルス感染症の影響により木材の動きが鈍い傾向にあります。スギ材は引き合い価格とも弱気配で、カラマツは小・中・太径木ともに需要はあるが、価格は保合で推移しています。

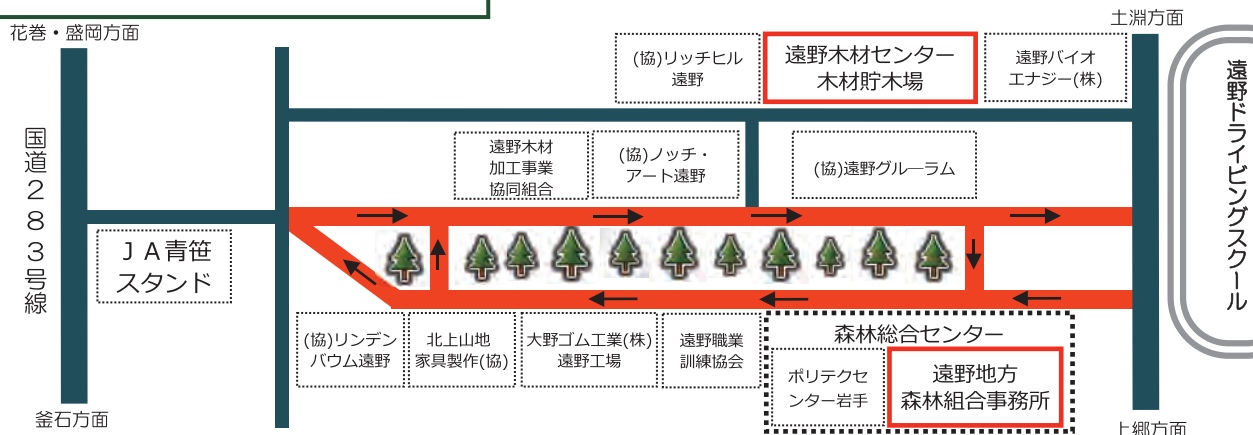
HPが開設されます!



2020年8月中にHPオープン予定です。遠野地方森林組合の情報や活動ブログ(日々更新)がご覧いただけるほか各種届出様式のDLが可能となります。どうぞよろしくお願いいたします。

遠野地方森林組合事務所のご案内

※木工団地内はオレンジ線の部分が一方通行となっております。お越しの際にはお気を付け下さい。



ドローン導入しました! (表紙も撮影しました)



2020年度遠野地方森林組合ではドローンを導入しました。今や映像分野から農業や建設業等あらゆる分野で使用され、用途についても空撮だけにとどまらず、データ解析や物資運搬など多種多様な活躍を見せているドローンですが、林業においても様々な場面で活躍が期待されています。

近年ではICT等の先端技術を活用した「スマート林業」が注目されており、林野庁でもスマート林業の構築普及を推進しています。

これにより業界全体の課題となっている人材不足の解消と作業の効率化に大きな期待が寄せられています。

ドローンを活用した測量

造林地などの施業地において現在はコンパス測量やGPS測量を行っていますが、今後はドローンを活用した測量で効率化と省力化が期待されます。また、GISへの取り込みにより、管理についても簡略化されます。



※ドローンで撮影したデータをオルソ化し、GISに取り込んだ画像



森林の現況確認

森林や林道の状況確認の省力化、将来的には収穫量の調査などにも期待されます。

※ 林業・木材産業における新型コロナウイルスの影響について

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内の林業・木材産業においては中国への丸太輸出の停滞、資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞により、国内外での木材需要の減少やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限といった事態が起こっており、事業者の事業継続に影響が生じています。

県内及び市内では新型コロナウイルス感染者は現在出ておりませんが、上記にもれず林業・木材産業に影響が生じており、特に大規模な木材加工工場などでは原木の受け入れが2割～4割減の入荷制限がかけられ、価格についても製品単価で数千円単位の下落が報告されています。遠野木材流通センターの5月6月の市況においても昨年同時期と比べると、スギ・カラマツともに小径木（杭材など）は需要があるものの、立方単価で千円前後の下落傾向にあり、特にスギ材の大径木においては不落（予定価格以下・応札無し）が生じております。それに伴い原木供給につとめる森林組合をはじめ林業事業者においては供給先の確保と価格の低迷に苦慮しており、伐採および原木供給を控えるといった傾向にあります。

今後の動向としては、国内では5月25日に緊急事態宣言が解除され、県外移動が可能となり緩やかに経済活動が再開されつつありますが、林業・木材産業においてはこれまでの供給過多による過剰木材在庫をどう消費するかという課題が生じております。これについては政府による様々な支援策（過剰木材在庫利用緊急対策事業など）が設けられており、今後の木材価格と円滑な流通の回復が期待されます。

このような状況を受けて遠野地方森林組合では、造林事業《地拵・植栽・下刈・除伐・保育間伐》といった木材搬出を伴わない保育事業に重点をおき、“今だからできること”を考えながら事業推進に努めています。また、環境保全の観点からも森林の健全なサイクルへのコロナ禍の影響を最小限に抑え、遠野地域の公益的・経済的な活性化に尽力し、一日も早い現状打破をめざし役職員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

組合員の皆様におかれましてはご自身とご家族様の健康に十分ご留意いただき、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を役職員一同お祈り申し上げます。

